

岡山県合唱連盟機関紙
トゥッティ 第34号

発行責任者：岡山県合唱連盟

事務局長 内山 敏

事務局：岡山市福泊168-7

TEL.(086)274-2726/FAX(086)274-2730

Tutti

アンコン開催
グランプリは
「こう言いまんねん」

去る二月八日(日)、倉敷市芸文館に於いて第五回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテストが開催されました。今年も参加団体が昨年よりも一八団体も減少し、日程的には余裕がありましたが、第一回から毎年増加して来ていただけに寂しい気もしました。

その中でそれぞれに練習の成果を發揮され、グランプリは「こう言いまんねん」が受賞されました。

ちなみに過去の受賞団体を上げますと第一回は「アンサンブル・アマカ」、第二回は「清心小町」、第三回は「レ・ピエロ」、第四回は「レディース・アンサンブル」となっています。

実力伯仲のためか連覇はありません。アンコンのあり方については第一回終了時から色々な意見を承っています。五回までは同じ方式でと言う理事長のお考えで基本的事項は変更せずに参加しました。五回が終わりましたので今年中に再検討をしてよりよいアンコンにしていきたいと思っています。検討すべき事項としては、部門、人数、重複参加などが考えられます。

更にどうすれば参加者が他団体の演奏を聴いてくれるか、という問題にまで踏み込めればとも思っています。自分たちが一生懸命練習してきた成果

を発表するだけでなく、他の団の人にも聴いてほしいと思いませんか。聴いてほしいと思えば自分たち達も聴かなければなりませんね。アンコンも各県で開催されるようになりました。

しかし皆さん勉強熱心で歌ったら直ぐにホールに入って他団体の演奏を聴かれるそうです。岡山のように歌う直前に来て歌ったらさっさと帰る、コピーでおしやべりをしているという光景は見たくありません。

出場団体が多いので、各部門の金賞受賞団体のみお知らせします。

ジュニア部門

上道中学校合唱部 Girls A

ちいずけえき

上道中学校合唱部 Boys

赤い座布団

高等学校部門

宍戸ジョウ東/美作高校音楽部

さわやか森の城東・ひよこ

いかすポコッとJOTTO島すすむ

同声合唱部門

たらし茶づけ/Traum

レ・ピエロ/コール・ココ

Le violoncelle

Challenger Cocco

コール・フアミーユ

混声合唱部門

フェイド・アウト MITX

なに言うてんねん きみい

こころ・こころ岡山

こう言いまんねん

おめでとっ

コール・ゆうぶんげん

Part III

岡山県文化・スポーツ

顕彰受賞

去る三月九日、岡山県生涯学習センターに於いて「コール・ゆうぶんげん」の第五〇回全日本合唱コンクール全国大会での銀賞受賞に対し、岡山県知事から、岡山県芸術文化奨励賞が授与されました。

この賞はその年度の国際大会又は全国大会規模のコンクール、競技会等で優秀な成績を収めた文化・スポーツ団体に贈られるもので今年で十回目となります。今年は二十九名、十五団体が受賞し、芸術文化顕彰には岡山市立操南中学校吹奏楽部木管七重奏団が選ばれました。

主催者挨拶の中で野平副知事は、受賞者の日頃の研鑽をたたえ、教育が非常に難しくなっている今日、心の交流の大切さを強調されました。(副知事自身、合唱・オペラ・柔道と何でもこなされる方なのです。)

新しい年度がスタートいたしました。これからも一層努力して参りたいと存じます。

授賞式の模様を「コール・ゆうぶんげん」のホームページで公開しています。

ゆうぶんげん 山田 威夫

http://www.oka.urban.rc.jp/home/yahmadata/macue/vchungen02.htm

二つの合唱講習会

SKYM合唱講習会を

聴講して

二井造船合唱団 川上 大和

Tutti第三十三号を見て、必ず行こうと思いました。と云うのも、淀川の演奏の源を知りたかったからです。そこで冒頭二つのお札を言わなければなりません。一つは、素晴らしい企画を無料で聴講(私は二月二十一日のみ)させて下さったSKYMの皆さんへ、もう一つはこの為に練習を休ませてもらった二井造船合唱団と玉野少年少女合唱団の団員達へ。

期待に違わない指導でした。聴講を終えた感想を一言で言うならば「晩飯のおかずのレパートリーを、一気に倍増させた新妻の喜び」の上です。高嶋先生は自らを「おっちゃん」と名乗り、大阪弁で捲し立てます。久しぶりに聴く生の大阪弁、「ほんまや」「そうやんか」、客席で思わずうなずいた私。予定を越える二時間半の講習会、途中五分間休んだだけでその他は先生の独壇場。喋りっぱなしのあのエネルギーはどこからくるのだろうか！

団員に分かり易い言葉、ボンボンと飛び出す比喩、言葉の豊富さを物語っている。感性に裏打ちされた巧み

な表現からなる高嶋節に、時を忘れてのめり込む若い男女、おじさん、おばさん、そして昔の娘も。SKYMの皆さんにとっては厳しい指摘もありましたが、敢えて苦言を呈されたものと思います。

合唱団の全員がピアノ伴奏の重要性を認識し、伴奏芸術の評価を高めるべきでしょう。また、「団員自らが頭で考え、自分



の心の輪を響かせる」そういう心構えと努力の必要性を先生は何度も説かれていましたが、飛躍への必須条件でしょう。

来年も同様の企画があれば是非聴講させて戴きたいと思えます。有り難うございました。

岡山シンフォニーホール
合唱指導研修会に

参加して

理事 上月 明

去る三月十四日(土)岡山シンフォニーホールで同ホール主催の合唱指導研修会が作曲家福島雄次郎先生を講師として開催されました。

一奄美大島に行ってみたいなあ。研修会が終わった直後の素直な感想でした。奄美の美しい自然、そこでゆったりと暮らす人々。福島先生ご持参の音や映像の資料と情熱的なお話から、南の島の生活の匂いが伝わってきました。

愛し合う喜び、貧しさに耐える哀しみ等、人々の素直な想いが素朴な民謡として歌い継がれていることを知りました。そうした民謡やわらべ歌をもとにした福島先生の合唱作品は、一見すると難しそうな譜面ですが、ひとたび音の世界が出来上がると、我々日本人の心に訴えかける音楽が伝わってくるのです。



モデル合唱団を使つての実習では、先生の一言一言で演奏がどんどん変わっていく様子を目の当たりにしました。身振り手振りで描き出されるイメージの世界が合唱を変えていくのです。

日本の合唱音楽の新たな方向を求めて精力的な活動を続けられる福島先生に、素晴らしい魅力を感じた研修でした。

岡混

スペイン旅行から

帰る

原山 一郎

三月二十二日(六時頃)

倉敷から両備バスに乗った数名で、岡山混声合唱団アンダルシア音楽祭参加の旅は始まった。

関空からスイス航空を乗り継いで、香の舞うチューリッヒを経て、約二十五時間後にマドリッドのホテルに総勢四十二人が到着。

三月二十四日

バスで「トレド」へ行き市内観光。マドリッドへ戻って「コブラド美術館」を見学。エル・グレコ、ベラスケス、ゴヤの名画にしばしば見とれる。

三月二十五日

マドリッドのアトチャ駅から新幹線で「セビリア」へ。バスで市内観光。夕方から「フラメンコ・ディナー」へ。本場のフラメンコにビールも効いて酔いしれる。

三月二十六日

セビリアからバスで「コルドバ」へ。メスキータ大聖堂を見学。昼食後バスで「ウベダ」へ。スペインの七割のオリーブ生産地だけあってオリーブ畑の広さに舌を巻く。ウベダでコンサートとレセプション。岡混は「心の四季」「さくらさくら」「荒城の月」等を演奏。

会場隣の中庭でレセプションがありビールで乾杯。歌と踊りで日西親善のひととき。

三月二十七日

ウベダからバスで「グラナダ」へ。「アルハンブラ宮殿」を見学。グラナダでもコンサートとレセプション。仙台からのマンドリンクラブと今日も前後して出演。曲目もほぼ同じ。今夕の観客は少なかったがレセプションの前夜に勝る盛り上がりで気分回復。

三月二十八日

午前中、ホテル前のデパートで買い物(スペインベセタを整理)。グラナダからバスでマラガ国際空港へ。マラガからスイス航空でチューリッヒへ。スイツテルチューリッヒの十二階のプールから明け方のアルプスを眺めながら泳いだのもいい思い出。

三月二十九日

午前中チューリッヒ市内観光。日曜日のミサに向かう人々の静かな姿を見たり、教会の鐘の前後からの連打に聞き惚れたり、湖の畔の公園で花々と写真を撮ったり。十二時二十四分、チューリッヒを離陸。(時差七時間)

三月三十日

関空に着陸(七時四十分)。岡山帰着(十二時)。岡混一度目の海外公演と観光旅行はどうやら無事に幕。・・・

井うつちゃん通信

平成九年度は岡山県合唱連盟の創立五十周年という記念すべき年でした。記念事業としては①特別演奏会、②記念式典、③記念誌の発行を行いました。何れも理事の方々、会員の方々の多大なご協力により無事成功裡に終ることが出来ました。どうもありがとうございました。

昨今の今頃、記念演奏会の練習に走り回っていたのが昨日のことのように思い出されます。楽しいこともたくさんありましたが、華やかな舞台とは裏腹に残念な出来事もありました。そのような場面に遭遇された会員の皆様にお詫び申し上げます。さて、ここ数年「ハーモニ」の購読についてお願いを繰り返している所ですが、未だ達成できない団体が多く、対策に苦慮しております。昨年は各団の達成率を発表しましたがあまり効果がありませんでした。

そこで今年にはベストテンを発表します。私もあまりこう言うこと(特にワーストテン)は好きではないのですが、達成率の低い団体に、何とかして率を上げようという気持ちがない以上仕方ありません。ただしあまりにも人数が少なくすると言うところは除外しています。

合唱フェスに、おかあさん大会に、コンクールにと併して参加できるように団体でしたら、規定の冊数を十分に達成できるだけの合唱に対する関心と熱意があると思います。

ベスト10

- ①コスモスコーラス(163%)
- ②倉敷コーラル・クライネ(138%)
コーラル・ゆうぶんげん(138%)
- ④三井造船玉野合唱団(125%)
岡山市民合唱団鷺羽(125%)
津山市民コーラル「アンダンテ」(125%)
- ⑦文化センター合唱団(113%)
夕なぎコーラス(113%)
- ⑨興隆中学校(100%)他27団体

ワースト10

- ①新見女声合唱団「バレット」(13%)
- ②川崎医療福祉大「ちよらす」(20%)
- ③就実コーラル・フコーラ(25%)
- ④上道中学校合唱部(33%)
高梁中学校合唱部(33%)
総社東中学校合唱団(33%)
- ⑦上道中学校OB合唱団(38%)
- ⑧コーラル・ココ(50%)
- ⑨就実高校合唱部(60%)
岡山理大クリスタルコーラル(60%)

皆さん、何度も申しませんが「ハーモニ」は個人で購入して下さい。一冊六八〇円ですから一月二三〇円です。コーヒー一杯が飲めない金額です。どうぞよろしく(事務局長)

コンサート情報

◆◆文化センター合唱団第33回定期演奏会

と き：平成10年5月23日(土) 18:30開演

と ころ：岡山県総合文化センター・ホール

曲 目：混声合唱組曲「水のいのち」(高田三郎)、山原 碩作品集、混声合唱によるポップス

入場料：無料

コメント：今回から指揮者が変わりました。新たな文化センター合唱団を聴いて下さい。

お問い合わせ：086-276-0003(内田)まで

◆◇コーラル・ゆうぶんげん 2nd Concert

と き：平成10年6月28日 13時半開場 14時開演

と ころ：三木記念ホール(岡山市古京町 衛生会館内)

曲 目：第1部 コーラル・ゆうぶんげん7年の軌跡 ☆ルネッサンス期の合唱音楽ほか

第2部 三善 晃の世界 ☆混声合唱組曲「嫁ぐ娘に」ほか

入場料：1,000円

コメント：昨年、全国大会出場という一つの目標を達成しました。また新たな気持ちで再出発します。

お問い合わせ：086-253-5458(岡本)まで

平成10年度岡山県合唱連盟役員名簿

役 名	氏 名	所 属	〒 番 号
理事長	近藤 安介	ノートルダム清心女子大学教授	322
副理事長	片山 康雄	山陽女子高等学校講師	321
副理事長	田中 浩	岡山県立玉島高等学校教諭	393
事務局長	内田 毅	文化センター合唱団	303
監事	野口 紀生	倉敷市民合唱団	882
監事	柴田 公平	いずみの森合唱団	395
理事			
部 門	理 事 団 体 名	理 事 名	号
ジュニア	総社少年少女合唱団	中島 加也	935
中学	総社東中学校合唱団	山田 瑞穂	072
中学	高梁中学校合唱部	林 美緒	403
高校	山陽女子高校コーラス部	中村 芳弘	181
高校	倉敷中央高校合唱部	藤野 久夫	559
大学	岡山大学グリークラブ	野村 智哉	618
大学	岡山大学男声合唱団 コーラル・ロータス	西尾 啓介	915
大学	就実女子大・短大グリー	近藤めぐみ	
大学	岡山理科大学コーラル	西尾 京子	
職 員	欠員		
一般	岡山市民合唱団鷺羽	鎌川 晃明	
一般	瀬川内混声合唱団	山本まさみ	
一般	女声合唱団「ゆう」	鈴木 悦子	
一般	コーラル・ゆうぶんげん	山田 威夫	
一般	笠岡みたけ合唱団	三宅万里子	
一般	ベイブス・アソシエイト	三宅 紀子	
おかあさん	コスモスコーラス	横山真佐子	
おかあさん	夕なぎコーラス	長尾 節子	
おかあさん	コーラル黄薇	山下愛由子	
おかあさん	コーラル・ココ	石川 享子	
理事長推薦		上月 明	
理事長推薦		高野 敦	

1月の臨時総会で以上のように決まりました。

職場についてはどうしても理事を出せないとのことで欠員とさせていただきました。